

●今月の『ポピー』の算数で学習するおもな内容と大切なことがらです。

□の数字は、教科書のページ数です。

1年 あわせていくつ ぶえるといくつ □32~47

●「+」「=」の記号を使って、たし算の場面を式に書き、答えが求められるようにします。
「あわせて」「ぶえると」「みんなで」など、たし算の場面を表すいろいろな言葉に慣れるようにしましょう。「1+2」「5+5」のような、答えが10までのたし算ができるようにします。
反射的に答えられるまで、
くり返し練習しましょう。



家の中や外で数字を見つけて問題を作ってみよう。

2年 大きい数のたし算とひき算 □71~84

●2回くり上がるたし算・2回くり下がるひき算の筆算のしかたを学習し、くり上がり・くり下がりを実践できるようにします。

$$\begin{array}{r} 10 \\ - \quad 47 \\ \hline \end{array}$$

↓

$$\begin{array}{r} 9 \\ - \quad 47 \\ \hline 37 \end{array}$$

- ① 4から7はひけない。十の位は0でくり下げられないので、百の位から1くり下げる。
- ② 十の位から1くり下げる。
- ③ 14-7=7
9-6=3

3年 たし算とひき算 □62~77

●3・4けたの数のたし算・ひき算の筆算ができるようにします。
どんなに数が大きくなっても、たてに位をそろえて計算すること、一の位から順に計算することは同じです。くり上がりやくり下がりをおぼれないように注意しましょう。

〈計算のしかた〉

$$\begin{array}{r} 283 \\ + 574 \\ \hline 857 \end{array}$$

- 一の位の計算 3+4=7
- 十の位の計算 8+7=15
百の位へ1くり上げる。
- 百の位の計算 2+5+1=8

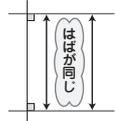
数が大きくても、位をそろえて、一の位から順に計算すれば、だいじょうぶ!



4年 垂直・平行と四角形 □74~96

●垂直と平行、四角形の意味と性質を学習します。

- 2つの直線が直角に交わる時、この2つの直線は垂直である。
- 1つの直線に垂直な2つの直線は平行である。



●四角形

台形

平行四辺形

ひし形



- 四角形の向かいあつた頂点を結んだ直線を対角線という。

5年 小数のかけ算、小数のわり算 □64~90

●小数×小数、小数÷小数の筆算ができるようにします。

〈かけ算〉 積の小数点から下のけた数は、かけられる数とかける数の小数点から下のけた数の和になる。

$$\begin{array}{r} 1 \textcircled{7} \text{ 1けた} \\ \times 2 \textcircled{4} \text{ 1けた} \\ \hline 68 \\ 34 \\ \hline 408 \text{ 2けた} \end{array}$$

〈わり算〉 ①わる数とわられる数の小数点を同じけた数だけ右に移し、わる数を整数にして計算。
②商の小数点は、わられる数の移した小数点にそろえてうつ。

$$\begin{array}{r} 0.45 \overline{) 2.25} \\ \underline{2.25} \\ 0 \end{array}$$

6年 分数÷分数 □61~69

●分数÷分数の計算ができるようにします。

$$\textcircled{1} \quad \frac{b}{a} \div \frac{d}{c} = \frac{b}{a} \times \frac{c}{d} = \frac{b \times c}{a \times d}$$

わる数の分母と分子を入れかえて(逆数)、かけ算にする。

計算のとちゅうで約分できるときは、約分してから計算するとかんたん!

$$\textcircled{2} \quad a \div \frac{c}{b} = \frac{a \times b}{1 \times c}$$

整数は分母が1の分数になおす。

かけ算も思い出そう。

$$\textcircled{3} \quad \frac{b}{a} \times \frac{d}{c} = \frac{b \times d}{a \times c} \quad \textcircled{4} \quad a \times \frac{c}{b} = \frac{a \times c}{1 \times b}$$

